

さいたま市の訓練実施結果

訓練の目的	<p>さいたま市地域防災計画及び九都県市合同防災訓練実施大綱に基づく防災対策の習熟と、災害発生時の迅速かつ適切な応急・復旧対策における技能を高め、防災関係機関及び九都県市等との相互の連携強化を図る。</p> <p>また、自助から始まる共助の重要性を訴え、災害から命を守るための判断・行動ができる力を身に付ける機会とし、共助による連携意識の醸成を図り、平時からの備えを学び、地域防災力を強化することを目的とする。</p>
日時	令和4年9月4日（日） 9：00～11：30
会場	さいたま市大宮消防署（大宮区天沼町1丁目893番地）及び合併記念見沼公園（大宮区天沼町1丁目941番地）ほか
規模	参加機関（団体）71機関 参加人員 4986名
想定地震	地震のタイプ：さいたま市直下地震 震 源：さいたま市 地震の規模：マグニチュード7.3 最大震度：6強
訓練項目	<ol style="list-style-type: none">1 緊急地震速報対応訓練2 共助による初動対応訓練3 情報伝達・情報収集訓練4 火災防御訓練5 緊急輸送路確保訓練6 道路啓開訓練7 防疫訓練8 救援物資緊急輸送訓練9 ライフライン応急復旧訓練10 公的機関による救出救護訓練11 医療救護訓練12 炊き出し訓練13 避難所運営訓練
訓練の特徴	<ol style="list-style-type: none">1 新型コロナウイルス感染症対策として入場者管理を徹底し、来場者の安全を確保した上で、住民等による自助、共助に関する訓練や防災関係機関による救出訓練やライフラインの応急復旧訓練を実施した。2 実施した感染症対策について<ol style="list-style-type: none">(1) 各テントに手指消毒液を配置して常時消毒が可能な環境を整備。(2) 訓練参加者については、当日朝に体調不良が無いことを確認してから来場。(3) 会場内へ入場する際は、受付でサーマルカメラによる検温を実施し、受付した参加者の目印としてリストバンドを配布し入場者管理を実施。(4) 必要に応じて、フェイスシールド及び使い捨てゴム手袋を配布。(5) 除菌シートを各ブースへ配布し、資機材使用後の拭取りを行った。

<p>訓練の特徴</p>	<p>3 訓練想定は地震であるが、近年多発する台風や大雨による水害を想定した訓練を取り入れた。(避難情報の広報活動、中洲救助訓練)</p>
<p>参加機関</p>	<p>【市民参加組織等】 さいたま市自治会連合会、さいたま市自主防災組織連絡協議会、さいたま市障害者協議会、さいたま市防災アドバイザー、さいたま市立高等看護学院、さいたま市少年消防団、さいたま市立第二東中学校、さいたま市芝川小学校避難所運営委員会</p> <p>【指定公共機関】 日本赤十字社埼玉県支部、埼玉安全赤十字奉仕団、東京ガスネットワーク株式会社埼玉支社、東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社、日本通運株式会社埼玉支店、東日本電信電話株式会社埼玉支店、KDDI株式会社北関東総支社、東京ガスネットワーク(株)埼玉導管ネットワークセンター、株式会社ドコモCS埼玉支店、佐川急便株式会社さいたま営業所、ソフトバンク株式会社</p> <p>【指定地方公共機関】 一般社団法人埼玉県トラック協会、一般社団法人埼玉県トラック協会浦和支部、一般社団法人埼玉県トラック協会大宮支部、一般社団法人埼玉県トラック協会岩槻支部、一般社団法人埼玉県LPガス協会さいたま支部、一般社団法人浦和医師会、一般社団法人大宮医師会、一般社団法人さいたま市与野医師会、一般社団法人岩槻医師会</p> <p>【協定締結機関】 さいたまアマチュア無線防災ネットワーク、CityFMさいたま株式会社、一般社団法人ジャパンケネルクラブ、浦和第一警察犬訓練所 浦和校、社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会、生活協同組合コープみらい、一般社団法人さいたま市建設業協会、赤帽首都圏軽自動車運送協同組合埼玉配送センター、さいたま市管工事業協同組合、埼玉県電気工事工業組合、損害保険ジャパン株式会社、株式会社アクティオ大宮営業所、株式会社ジェイコム埼玉・東日本、株式会社丸和運輸機関、大塚製薬株式会社、埼玉トヨタ自動車株式会社、埼玉日産自動車株式会社</p> <p>【国の機関】 国土交通省関東地方整備局、国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所、国土交通省関東地方整備局荒川調節池工事事務所</p> <p>【自衛隊】 陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊、陸上自衛隊陸上総隊中央特殊武器防護隊</p> <p>【警察機関】 埼玉県警察本部、埼玉県大宮警察署</p> <p>【消防機関】 さいたま市消防局、さいたま市消防団</p> <p>【九都県市広域応援協定自治体】 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、相模原市</p> <p>【その他参加機関】 自治医科大学附属さいたま医療センター、公益社団法人さいたま観光国際協会、さいたま市防災協力同業組合、さいたま赤十字病院、埼玉県防災航空隊、一般社団法人 埼玉県助産師会さいたま市地区、公益社団法人さいたま市防火安全協会、さいたま市レッカー事業協同組合</p>
<p>協力機関</p>	<p>公益財団法人さいたま市公園緑地協会</p>